

平成 29 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	黒野児童館	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市古市場20番地1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,806,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:1,284.56㎡ ◇延床面積:599.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、勉強室、体育室、事務室 ※岐阜市立黒野保育所との合築		

●利用状況

		H29上半期	H28下半期	H28上半期	H27下半期	H27上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	12,278	10,577	14,190	11,216	13,857
	移動児童館利用者数	591	398	778	467	1,053
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	15	10	18	14	14
	開館日数(単位:日)	157	151	157	151	156

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤・体育指導員)、常勤3人(児童厚生員2人、保育士1人) ③毎月、管轄小学校(6校)児童全員におたより配布。HP、地域のかわらばん(わっちとおまはん)に行事掲載。 ④駐車場に関して、行事など車が多いと予想される日をあらかじめ一覧表にし、小学校と調整を行った。車に関する苦情 0件 その他の苦情 0件
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適正に実施。消防設備点検1回(9月)、遊具点検1回(8月)、職員による施設・避難経路(随時)、遊具点検月1回、おもちゃ点検(毎日) ②外部委託による清掃(週2回)、職員による掃除及び整頓(毎日) ③未使用の部屋は電気、エアコン等スイッチを切り節電につとめた。館内及び敷地内にゴミ箱を撤去(ごみの持ち帰り依頼協力) ④職員による目視、定期点検等で維持管理を行い、必要に応じて、修繕、取り換え、新規購入を行った。(電球、おもちゃなど)
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①、②修繕を要する事態が生じた場合は迅速に対応する。大規模な修繕については、指定管理者(本部)及び市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①個人情報の書類等は、鍵のかかる戸棚に保管。マニュアルに沿って適切に実施。 ②各種マニュアルを職員で確認、避難訓練、消防訓練等実施予定。(11月、2月) ③研修会等参加し、適切に実施。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【幼児クラブアンケート】 平成29年7月 幼児クラブ参加の保護者50人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人(100%) 【児童・生徒用アンケート】 平成29年9月 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数45人(小1年3人、2年7人、3年5人、4年14人、5年5人、6年7人、中学生4人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>【幼児クラブアンケート】 ○今までに参加したクラブ名(複数回答可) リトミックくらぶ(1歳半以上の親子リトミックくらぶ)14人、ぴよぴよくらぶ(1歳半以上親子くらぶ)26人、たんぼひろば(1歳以上親子ひろば)13人、スマイルひろば(0歳親子ひろば)12人 ○クラブを知ったきっかけ 友人17人、館内の貼紙6人、ホームページ14人、子育てカレンダー4人、幼児版たより7人、保健師3人、その他2人 ○幼児クラブについて 満足38人、ほぼ満足12人、やや不満0人、不満0人 ○幼児クラブに参加したお子さんの様子 ・毎回楽しく参加していました。 ・歌やおどりなどいきいきと活動しています。等 ○幼児クラブでの好きな活動について 体を動かすもの、体操、リズム遊び、楽器遊び、ボール遊び 等 ○職員の対応について 満足44人、ほぼ満足6人、 やや不満0人、不満0人</p> <p>【児童・生徒用アンケート】 ○児童館にあるおもちゃで好きな遊び・おもちゃは ・ボール遊び 25人、・卓球 15人、・レゴ、ドミノ 14人、ボードゲーム 13人、・読書、まんが 12人、・バンパープール(玉突き) 12人 等 ○今までで楽しかった行事は ・児童館まつり 29人、・工作 22人、・ドッチボールなどの大会 16人 等 ○これからやってほしい行事は ・バレーボール大会、・プラバン作り 等 ○児童館にあつたらいいと思うおもちゃ・本は ・バレーボール、さかなつり、ゲーム機、十分楽しい 等</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>要望⇒回答 ○・時間帯を他の時間にもして欲しいです。・午後のクラスもあると嬉しい。・毎週やって欲しいです。 ⇒他のクラブやひろば、移動児童館、土日は児童の利用などがあり、新たに開催する曜日や時間がなく難しいです。申し訳ありません。毎週木曜日には自由参加を行っております。そちらは、就園前までのお子さんと保護者の方が参加できます。そちらでのご参加をお待ちしております。</p> <p>○ふだん家ではできないような、絵の具、ダイナミックな遊びをしたいです。 ⇒了解しました。今後の活動に取り組めるように検討していきたいです。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>□HP、地域のかわらばんに行事予定を掲載、毎月行事予定表を小学校6校の全児童に配布し、PRに努めた。 □アンケートや普段利用者とのコミュニケーションから検討し、新しい絵本やおもちゃを購入した。(8冊、3個) □青少年市民育成会議、主任児童委員、PTAなど関係団と連携をとり、移動児童館を増やすよう努めた。(15回) □幼児教室など事業の見直し、改善を行い、利用者の満足度をたかめるよう努めた。(満足76%、ほぼ満足24%、やや不満及び不満0%) □児童の行事に運動系の行事、創作活動を昨年より増やした。(月1回) □黒野西郷子育てネットワーク協議会の事務局として、子育て支援カレンダーを毎月作成し、関係団体に配布し、連携を強化した。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>□増加する外国人との交流に努めた。(木育カフェに外国人親子の参加、国際交流料理教室各1回) □臨床心理士による育児心配事相談を月1回、保健師による子育て相談を上半期2回、職員による相談を随時行い、子育て支援を行った。 □地域や小学校の会議などに参加して、情報を共有しながら、地域の子どもを支援した。(黒野小学校運営委員会、黒野青少年育成市民会議にそれぞれ1回参加) また、運営委員会を開催し、各小学校の校長、主任児童委員、自治会役員の方と情報交換を行った。(6月)</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□他の児童館より外国人の利用者多いため、引き続き、イベントや注意喚起など、日本語以外の掲示を増やすよう努める。 □利用者増のため、イベントや事業の見直し、改善に努める。また、地域の情報誌やおたより、ホームページなど充実させPR活動を行う。</p>

●所管課の意見

<p>毎月担当6小学校全児童におたよりを配布するほか、ホームページや地域情報誌に行事予定を掲載するなど、児童館のPR、利用促進に努めた。 移動児童館について、上半期15回開催し、仕様書による目標数値の24回/年(平均2回/月)に向け順調に達成しており、下半期も引き続き行って頂きたい。 臨床心理士や保健師による育児・子育て相談を開催したほか、職員による相談を随時行うなど、地域の子育て支援に努めた。 また、地域や小学校の会議に参加し、関係諸団体との連携を密にし、情報を共有しながら、地域の子どもを見守る体制を引き続き取っている。 今期台風の接近が相次いだが、所管課との連絡調整による閉館・休館等の適切な対応と、利用者や学校への事前通知など自発的な安全対策により、利用者の安全を確保し、事故無く管理運営を行ったことを評価したい。 職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>移動児童館について、今期15回と多数開催されており、児童館の無い地域の利用促進に努めていることを評価したい。 母親の子育ての不安に対する相談を各種実施するなど、地域の子育て支援に貢献したことは大いに評価できる。 外国籍の利用者が多いことから、今後も国際交流事業に積極的に取り組んで頂きたいほか、利用に関する案内やルール、非常時の避難経路等についても、多言語に対応できるよう対策をお願いしたい。 他の児童館で行っている父親向けの子育て支援事業は、父親の育児参加を積極的に促す取組みとして非常に有意義であると考えられることから、今後積極的に他の児童館でも取り入れて頂きたい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
